

（区営乗合タクシー） A I オンデマンド交通 検討部会の報告、 今後の予定について

令和 8 年 8 月
杉 並 区



杉並区地域公共交通計画等の位置づけ

・ 杉並区地域公共交通計画

目標 3 気軽で自由な外出と回遊が確保されている

施策3-1 新たな公共交通サービスによる移動の選択肢の拡充

取組1 自宅と交通結節点までのファースト・ラストワンマイルをつなぐ公民連携したデマンド交通の実証運行及び実施

本日（8月7日）

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～令和12年度	令和13年度以降
計画	検討（実証運行など）				実施	
実績	● 実証運行開始 (令和7年12月末まで) → 運行期間延長 (令和8年12月末まで) →				■令和9年以降に向けた検討内容 ・ 実証運行期間の延長 ・ 運行エリアの変更 ・ 車両台数の増加 ・ 停留所の密度（数、配置）	

・ 実行計画

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～令和12年度	令和13年度以降
	● 現実行計画 (令和6年度～令和8年度) → 検討・実証実験 →				● 実行計画改定 (令和9年度～令和12年度)	

- 概要
- 第10回活性化協議会以降の取組
- 今後の計画

- **概要**
- 第10回活性化協議会以降の取組
- 今後の計画

区営乗合タクシー（AIオンデマンド交通）の目的・背景

目的

「移動をためらう区民」にファースト・ラストワンマイルの移動負担を軽減させ、お出掛けを促すこと

背景

南北方向の移動に課題があり、道路の幅が狭く、**南北バスすぎ丸の路線拡充は難しい**

- ・ 区営乗合タクシーの活用を検討
- ・ 既存のバス・タクシーとは異なる『**急がない乗合交通**』
- ・ **公共交通不便地域**の高齢者や障害者、子育て世帯などの『**移動をためらう区民**』が主な対象



運行概要

■運行体制

事業主体	杉並区
運行事業者	区内に営業所を持つタクシー事業者（2ヶ月おきに交代） 東都タクシー無線協同組合 杉並交通第二株式会社 キャピタルモータース株式会社
システム等事業者	配車計算・予約・運行管理システム：株式会社未来シェア「SAVS」 予約インターフェース：株式会社ヴァル研究所（ちかくもアプリ）、 コミタクモビリティサービス株式会社（コールセンター）
運行時間	8：00～17：00
運行地域	堀ノ内・松ノ木地区
運行期間	令和8年1月1日～令和8年12月31日
運賃	300円（未就学児無料） 現金 又は クレジットカードによる事前決済（アプリ）
運行台数	1台（JPN TAXI（乗車定員4名※））※車いす乗車の場合は2人まで
利用方法	杉並区産MaaS「ちかくも」、コールセンター 乗車前日から予約可能
乗降場所	計27ヶ所

- 概要
- **第10回活性化協議会以降の取組**
- 今後の計画

第10回活性化協議会以降の取組

■主な課題と取組

区営乗合タクシーは、「移動をためらう区民」のファースト・ラストワンマイルの移動負担を軽減し、外出を促進することを目的として運行している。

また、平均利用人数を37（人/日）として設定しているが、現状は目標値に達していない。

主な課題及び取組内容は以下のとおりである。

利用需要への対応

【課題】 朝の時間帯（9時台）に予約が集中している。
需要が高く、供給が不足している。

【取組】 ①朝の運行時間の延長

利便性向上

【課題】 停留所数が少なく、民間事業者や他自治体と比較して停留所密度が低い。

【取組】 ②停留所の増設・変更

認知度向上

【課題】 区営乗合タクシーの認知度が十分ではない。

【取組】 ③周知活動

子育て世帯の利用促進

【課題】 子育て世帯（小学生を含む世帯）の利用が高齢者と比較して少ない

【取組】 ④小学生向け乗車無料クーポン（イベント割引）

利用実態の把握

【課題】 利用者の定着度（リピート率）や外出機会創出の効果について十分な検証ができていない。

【取組】 ⑤アンケートの実施及び分析

第10回活性化協議会以降の取組

■①朝の運行時間の延長

目的：朝の時間帯（9時台）の需給バランスを改善し、利用者が予約しやすい運行環境を確保する。

現行	9時～17時
改定（予定）	8時～17時（1時間延長）

結果：8時台の運行時間延長は利用者増加に寄与したが、9時台への利用集中は解消されず、需要過多への対策が必要である。

第10回活性化協議会以降の取組

■②停留所の増設・変更

背景など

- ・バス路線廃止・利便性・アクセス性を向上

令和8年1月に増設

- ・25番：杏林大学杉並ロータリー
- ・26番：区営松ノ木二丁目第二アパート
- ・27番：済美教育センター・熊野神社

令和8年6月に増設

- ・28番：子ども・子育てプラザ和泉
- ・24番：和泉保健センター（仕様変更）



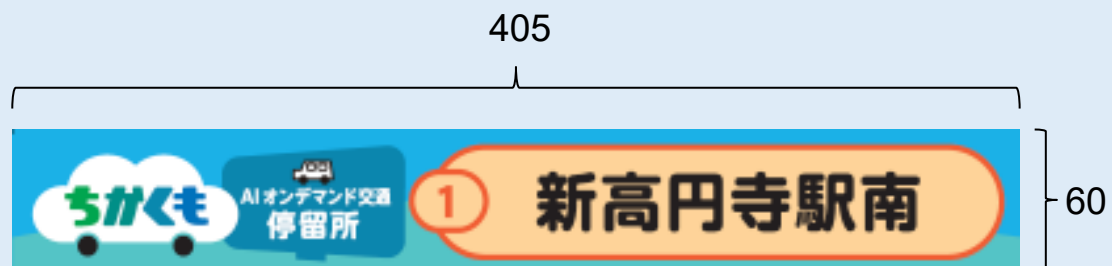
MP（停留所）箇所図

第10回活性化協議会以降の取組

■③周知活動（停留所の表示の変更）

令和8年3月下旬に施工

旧標示



単位：mm

新標示



単位：mm

視認性・認知度向上

第10回活性化協議会以降の取組

■ ③周知活動（チラシの配布）

配布方法

- ・運行区域内全戸配布（令和8年3月24日～25日）
- ・区域内の保育園に配布している幼児用冊子に併せて配布（令和8年3月26日～27日）

区営集合タクシー

AIオンデマンド交通の予約方法

乗客数に応じた乗客専用車両で、24時間いつでもどこでも、ワンリフトサービスでお客様をお送りします！

1回
1,300円
乗客専用車両

10月9日(土) 9時～11時5分

アプリで予約

LINE QRコード



0. 専用アプリをダウンロード

STEP 1

アプリにアクセスして「乗客」を選択



STEP 2

乗客専用車両の予約画面へ移動



STEP 3

乗客専用車両の予約画面へ移動



STEP 4

乗客専用車両の予約画面へ移動



STEP 5

乗客専用車両の予約画面へ移動



杉並区より アンケートご協力 に関するお願い

現在、この地区では外出の促進・利便性向上のため、区営集合タクシー（AIオンデマンド交通）を実験的に運行しています。

しかし、現状は区の想定よりも利用が伸び込んでおり、どうしても皆さんが利用したくなるかを知りたいと考えています。

「もっと早い時間に運行してほしい」「停留所の位置が不便」「そもそも存在を知らなかった」など、皆さんの率直なご意見を教えてください。

区営集合タクシーをより便利にしていくため、ぜひご協力をお願いいたします。

ご意見がいただければ、今後の運行に活用させていただきます。

3分程度で
完了できます。
※ご意見がなくてもOKです。




区営集合タクシー

電話で予約

0572-56-5001

受付時間：9時～17時
（土曜・日曜・祭日も受付）

予約センター

0572-56-5001（直通）

10月9日(土) 9時～11時5分

杉並区税務

〒167-8501 東京都杉並区 03-3307-0723

杉並区ホームページ

杉並区

03-3307-0723

[illegible]

配布チラシ（アンケートは全戸配布のみ）

第10回活性化協議会以降の取組

■ ③周知活動（車両活用）

目的：

区営乗合タクシーの視認性を向上させ、利用者が認識しやすい車両環境を整備する。

- ・ **路線バスとの連携**



○車内空間の活用

令和8年3月に設置

令和8年6月に設置

○新たな外観デザインの導入

7月7日設置



第10回活性化協議会以降の取組

■③周知活動 (SNS)

目的：区営乗合タクシーの認知度を向上させ、利用者の拡大につなげる



なみすけインスタでの投稿（5月15日）



区公式Xでの投稿（5月15日）

インスタ 1471いいね

X 2.4万回再生
(7月7日現在)

結果：SNSによる周知は利用者数の増加に寄与しており、今後も新たな取組の周知にSNSの活用が有効である。

第10回活性化協議会以降の取組

■周知活動（2月～7月）

主に運行区域内の施設にチラシ・ポスターを設置：57箇所
スーパーマーケットやイベント等で現地PR活動：91回
チラシ配布数：3625枚

主な活動内容

2月	1月のチラシ配布場所プラスで方南銀座商店街や薬局での周知。 パークハウス杉並堀ノ内の理事会で説明やチラシ配布。
3月	ゆうゆう堀ノ内松ノ木館で説明会を実施。 杉並福祉事務所係長会で事業説明。
4月	SNSの素材を現地で撮影や他部署へデマンド説明
5月	和泉保健センターでチラシを配布。 セシオン杉並でのイベントでチラシ配布。 移動を考える会での説明実施
6月	説明会実施 ①もびーる勉強会（10日） ②子ども子育てプラザ和泉（12日） ③ケアマネ連絡会（16日） ④通学路点検（松ノ木小学校）(19日)
7月	堀ノ内、松ノ木小学校でポスター掲載及びチラシを配布。 セシオン杉並のイベントチラシに掲載



ゆうゆう大宮堀ノ内館での周知



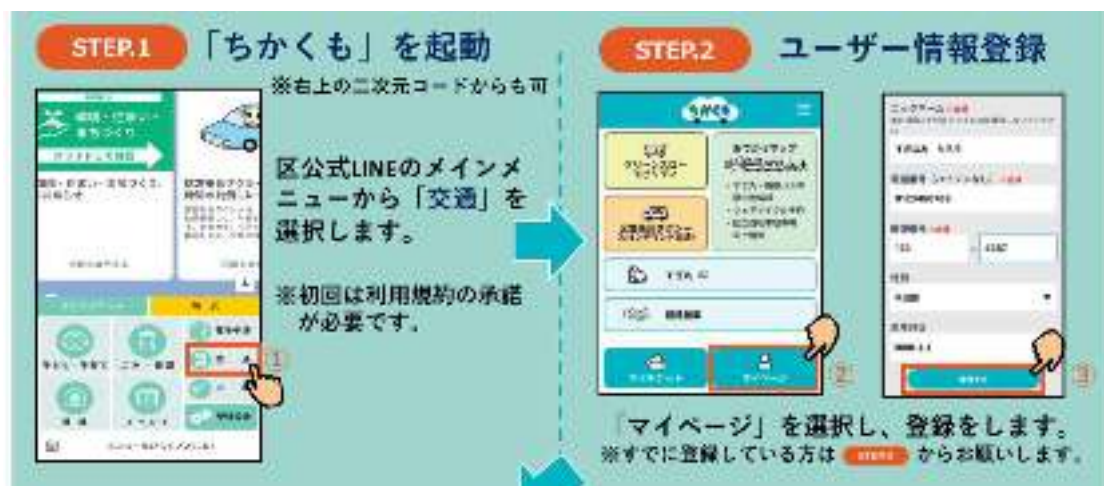
ゆうゆう堀ノ内松ノ木館での周知活動

第10回活性化協議会以降の取組

■④小学生向け乗車無料クーポンの配布（イベント割引）

目的：子育て世代の利用を促進し、幅広い世代に利用される移動手段とする。

○無料クーポン（6月1日～開始）



○夏休み割引（7月18日～開始）

100円割引クーポンを1枚配布

まだ利用がほとんどない状況。今後周知を図っていきたい

第10回活性化協議会以降の取組

■⑤アンケートの実施及び分析

目的：利用実態や事業効果を把握し、効果的なサービス運営につなげる。

The screenshot shows the Liff App interface for booking AI On-Demand Transport. The top bar is blue with the Liff App logo and a menu icon. Below it, the text 'AIオンデマンド交通' is displayed. A section titled '乗客日時と人数を選択' (Select passenger time and number) contains three rows of selection options: '乗車希望日時' (1月5日(月) 11:12), '大人' (12歳~ 1名), '小学生' (6~11歳 小学生以上は「大人」 0名), and '乳幼児' (0~5歳 小学生未満は「小学生」 0名). Below this, there are two more rows: '車いす' (車いすはそのままご乗車可敷です。全4区のうち1区分利用します。 なし) and '補助犬' (盲導犬・介助犬・聴導犬 いずれも同伴可敷です。 なし).

同一ウィンドウ中に
アンケート設問追加

The survey form is titled '今日の利用目的を教えてください' (Please tell us your purpose for using today). It contains three questions with dropdown menus: '問1: 今回の利用目的を教えてください' (Today's purpose of use: 通院・リハビリ), '問2: この乗り物を利用できない場合どうしますか' (If you cannot use this vehicle, what will you do: 徒歩で行っていた), and '問3: この乗り物で外出機会は増えましたか' (Did the opportunity to go out increase with this vehicle: 荷物が多い・重い). Below the questions, there is a red warning message: '人数等、予約内容と実況が異なる場合、ご乗車できない可能性があります。ご注意ください。' (If the number of passengers, reservation content, and actual situation are different, you may not be able to board. Please be careful.). At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '仮予約' (Temporary reservation).

問1：今回の利用目的を
教えてください

問2：この乗り物を利用できない
場合どうしますか

問3：この乗り物で外出機会は
増えましたか

結果：

区営乗合タクシーは、移動に不安や負担を感じる区民のファースト・ラストワンマイルを支援し、外出機会の創出に寄与している。

- 概要
- 第10回活性化協議会以降の取組
- **今後の計画**

今後の取組（スケジュール）

■運行期間の延長（2027年1月～12月）

実証運行の期間を1年（2027年12月まで）延長する。

目的：本格運行に向けて、現状の課題を解決していく。

現状の主な課題と解決に向けて

課題1：区営乗合タクシーの需要に対して供給が不足している。

→ 車両台数（2台）の増加を検討し、輸送力・乗合率の向上を図る。

課題2：システム改善・検証。

→ 複数車両で運行した場合のシステムの検証や改良、もしくは代替を検証する。

課題3：利用方法や新たな取組について十分に周知できていない。

→ 周知内容及び周知方法を見直し、利用者への効果的な周知を図る。

（YouTubeで利用方法を説明）

今後の取組（スケジュール）

■その他の取組

○停留所の増設（実施：8月～）

- ・他自治体や民間事業を参考に、停留所の密度を高めて利便性向上を図る。
- ・効果的な増設箇所についてはアンケート結果等により分析を行う。

○全戸配布による周知（実施：12月）

- ・本年3月に実施したアンケート結果との比較により、認知度や利用意向等の変化を確認する。
- ・運行期間延長の周知の目的も兼ねて実施する。

○モビリティイベントの実施（高円寺フェスで実施：10/24・25）

- ・新高円寺駅及び高円寺駅周辺における、バスや区営乗合タクシー等の公共交通機関の利用促進を目的とする。
- ・高円寺駅付近とセシオン杉並にブースを出展する予定。

○アンケートの内容を修正する

- ・区営乗合タクシーの現状を把握できるような内容に修正予定。

■検討部会で上がった意見

○実証運行終了後の本格運行のイメージはあるのか
何をもって本格実施に移行するのか

○タクシーの安売りではなく、乗合率を高めていくこと。乗合率を指標として提示すべきではないか。

○デマンドを定時定路線で行うのはどうか

○区営乗合タクシーが路線バスの利用者を取り合っているのではないか

○今後はバスとの連携を強化するのか、それとも区営乗合タクシー単独で拡大していくのか



目指す姿：移動負担を軽減させ、お出掛けを促すこと

■本格運行を想定した実証実験の方向性



★適切な運行時間・運行方法の検討

- 朝の時間帯や夜の時間帯運行需要や可能性の検討

- 現在の需要を満たす必要な運行台数の検討

- 複数台運行によるシステムの検証

★利用者数や乗合率の増に向けた取組の検討

- ミーティングポイントの増設

- 他の交通手段への乗り換えや区域内の移動を促す取組